



生駒市立上中学校 校長室だより

第4号 令和8年7月7日
校長 眞井 英司
奈良県生駒市上町 3000 番地

7月は差別をなくす強調月間です

奈良県では、昭和44年7月に同和対策事業特別措置法が制定されたことを受け、毎年7月を「差別をなくす強調月間」と定めています。

この機会に、同和問題をはじめとするさまざまな人権課題について改めて考え、差別の解消に向けた意識を高めていくことが大切です。

差別のない社会を築くためには、まず「知ること」が出発点となります。歴史や現状を正しく理解し、他者の思いや立場に目を向けることが、真の理解につながります。そして「考え」、自分のこととして受け止め、「行動すること」へとつなげていくことが求められます。

学校は、誰もが安心して過ごし、自分らしく成長できる大切な場所であればなりません。この強調月間を通して、一人一人が人権について考える機会を大切に、互いを尊重し合う学校づくりを進めていきたいと思えます。



1学期を振り返って

1学期も残りわずかとなりました。生徒のみなさんは、これまでの学校生活を振り返り、どのような日々を過ごしてきたでしょうか。

学習面や生活面、部活動、人間関係など、それぞれの場面で努力してきたことや、自分なりに成長を感じられることがあったのではないのでしょうか。一方で、うまくいかなかったことや今後の課題も見えてきていることと思います。



終業式までの残された時間も大切にしながら、これまでの歩みをしっかりと振り返り、次の目標につながる力としていってほしいと願っています。

有意義な夏休みに向けて

まもなく夏休みを迎えます。今年の夏も厳しい暑さが予想されますので、熱中症対策を十分に行い、規則正しい生活を心がけながら、健康管理にはくれぐれも気を付けてください。

夏休みは、自分の目標に向かってじっくりと取り組むことができる貴重な時間です。学習だけでなく、普段はできない経験や新しいことへの挑戦にもぜひ取り組んでみてください。

うまくいかないことがあっても、あきらめず粘り強く続けること、そして困ったときに助けを求めることも、大切な力の一つです。

一日一日を大切に過ごし、安全で充実した夏休みにしてほしいと願っています。2学期の始業式に、元気な姿で再び会えることを楽しみにしています。



保護者のみなさまへ



日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。1学期も残りわずかとなりましたが、最後まで充実した教育活動となりますよう、教職員一同まいります。

引き続き「笑顔あふれる学校」を目指し、子どもたちの成長を支えてまいりますので、今後とも温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。